

※ゴシック文字
⇒副学籍の活用に伴う手続き等

〈安曇野市〉副学籍の活用と交流及び共同学習の充実

ねがい ○社会性を培い心豊かな人間性を育む○自立と社会参加の素地を養う○地域の仲間としてのよさを学ぶ
～安曇野市の子どもたちは、すべて地域の宝である～

ねがい実現の
新たな仕組み

安曇野市立小・中学校(副学籍校)



- 受入実施準備⇔在籍校との情報交換
 - ・対象児童生徒の状況把握
 - ・仕組みの理解啓発と校内体制づくり
 - ・諸表簿(学籍に関する記録、卒業生台帳)への記載〈参加者全員〉
 - ・卒業証書、机、下足箱等準備〈希望者〉
- 活動計画確認と実施
 - ・在籍校(保護者)との打合せ
 - ・対象児童生徒の特性理解

特別支援学校在籍児童生徒・保護者



- 意向確認票記入→在籍校へ〈全員〉提出
- 副学籍校指定申請書(様式第 1 号)
→在籍校へ提出〈希望者〉
 - 〈○ // 指定取下げ申請書(様式第 7 号)〉
- 在籍校・副学籍校と相談・打合せ
- ※交流及び共同学習へのねがいや要望
- 交流及び共同学習への参加、協力
 - ・諸行事・諸学習

特別支援学校(在籍校)



- 職員・保護者への説明
- 名簿(様式第 2 号)を市教委へ提出
 - 実施内容の立案 ⇔副学籍校
 - 保護者意向確認 ⇔保護者
 - 個別の支援計画
- 活動計画立案(様式第 6 号)作成
← 市教委、副学籍校、保護者
- 副学籍校、保護者への助言

在籍校(特別支援学校)の教育課程に位置づいている「交流及び共同学習」の計画に基づいて実施

安曇野市教育委員会

- 在籍校・就学予定保護者への説明(保護者意向確認書・申請書・案内等の作成、配付)
- 決定通知(様式第 3 号) ○一覧表(様式第 4,5 号)の送付 ○実施状況の把握、全体調整 等

「副学籍の活用」による 特別支援学校に通う子どもたちとの 交流活動をスタートします

安曇野市教育委員会では、特別支援学校に通っている市内の児童生徒が、居住地の小中学校での交流活動(相互交流、共同学習)を充実させるために、新たな仕組みとして「副学籍の活用」を四月からスタートします。

副学籍とは…
安曇野市に居住し、特別支援学校の小中学部に就学する児童生徒が、地元の小中学校にも置くことができる副次的な学籍のこと

副学籍の活用は児童生徒や保護者の希望によります。
・ 交流の内容も、児童生徒の実態や保護者の希望、地元校の状況に合わせ、在籍する特別支援学校と相談の上決めていきます。

今まで行われている交流活動(相互交流、共同学習)
～特別支援学校の児童生徒と地元の小中学校の児童生徒が～
○音楽会や運動会、文化祭などの見学
○学級活動でゲーム参加
○調理活動で一緒に調理 など



副学籍の活用(地元の小中学校で) 希望に応じて
○ 学籍に関する記録や卒業生台帳を整えます。 そのほか
・ 入学式・卒業式への参加、卒業証書の発行
・ 学校から発信する通知の配付 ・ 新たな行事や授業への参加
・ 机・椅子、下足箱、諸名簿等を用意 など

新たな仕組み(副学籍の活用)で願うもの

☆仲間意識を育み、地域社会との関係を深めること
・ 顔見知りから仲間としての関係へ深まってほしい
・ 地域へと関わり場を広げてほしい
○成人式をはじめ地域行事への参加が自然にできること
○その子にとって、地域社会が大切な居場所となること
心豊かな市民が暮らす共生社会安曇野市の実現

